

頑張りが、“きちんと利益につながる”経営へ

北海道よろず 支援拠点 生産性向上 支援センター

残業が減らず
人が定着しない



原材料費の
上昇が利益を
圧迫している



飲食、小売
サービス業も!



非効率な業務を
見直したいが
何から
はじめれば?



設備や
ITシステムを
導入すべきか
迷っている

生産性向上の「プロ」が現場を訪問し、
次の一歩を一緒に考えます。

支援の流れ

STEP 1



電話・Webフォーム
からご相談・お申込
ください

STEP 2



お悩みやご要望を
踏まえ、現地に合う
サポーターを選定

STEP 3



現地を訪問し
支援を実施します
[無料]

STEP 4



支援後も定期的に
フォローします

本制度の概要や特長などは裏面をご覧ください

北海道よろず支援拠点 **生産性向上支援センター**

☎ 011-232-2014 📄 <https://yorozu-hokkaido.go.jp/seisan/>



制度の特長

01

生産性向上の「プロ」が支援

「今の現場に合った」
次の一歩をプロが
一緒に考えます

02

無料・複数回の現場訪問

「相談に行く時間がない」
そんな心配は無用
サポーターが無料で
現場に伺います

03

補助金活用にもメリット

支援を受けることで、
省力化投資補助金
(一般型)の採択審査で
加点されます(予定)

04

よろず支援拠点内での連携支援






様々な経営課題に
専門家が連携して
支援します

※よろず支援拠点は、中小企業・小規模事業者、創業予定者の経営上のあらゆる悩みを無料で相談できる、国が設置する相談窓口です。売上拡大、起業、資金繰り、事業承継など、様々な経営課題に対して専門家が何度でも相談に対応し、解決まで寄り添って支援します。

制度の概要

利用対象者	北海道内の中小企業者等	支援回数(目安)	10回程度
支援専門家	生産性向上支援サポーター (5S、工程改善、省力化、デジタル化等の生産性向上支援や現場経験を豊富に有する者)		

支援テーマの例

 飲食業 <ul style="list-style-type: none">調理工程改善による歩留まり向上店内や調理場レイアウトの見直しによる作業効率の改善	 製造業 <ul style="list-style-type: none">ボトルネック工程の解消による生産効率改善ITを活用した業務の見える化	 小売業 <ul style="list-style-type: none">在庫管理、受発注業務のデジタル化による業務効率改善店内レイアウト見直しによる顧客動線の改善	 サービス業 <ul style="list-style-type: none">ITシステムを用いた予約管理の最適化業務マニュアル整備によるサービス品質の向上	 建設業 <ul style="list-style-type: none">デジタル化による原価管理精度の向上工程管理の可視化による稼働率向上
--	--	---	---	---

※支援テーマは一例です。他の業種・支援テーマについても広く支援が可能です。

<お問い合わせ先>



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター

ホームページ <https://www.hsc.or.jp>



札幌本部

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階

TEL 011-232-2402

道南支部

〒040-0015 函館市梁川町5番10号 プライム函館EAST8階

TEL 0138-86-6695

十勝支部

〒080-0013 帯広市西3条南9丁目23番地 帯広商工会議所内

TEL 0155-67-4515

釧根支部

〒085-0847 釧路市大町1丁目1番1号 釧路商工会議所内

TEL 0154-64-5563

道北支部

〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター内

TEL 0166-68-2750

日胆支部

〒050-0083 室蘭市東町4丁目28番1号 室蘭テクノセンター内

TEL 0143-47-6410

オホーツク支部

〒090-0023 北見市北3条東1丁目25番地 北見経済センタービル5階

TEL 0157-31-1123